

インターネット望遠鏡を利用した 天文学教育の可能性

2017年5月20日(土) 13:00~17:00

目吉キャンパス 来往舎1階 シンポジウムスペース

参加費無料 / 申込不要 対象：学生・教職員・一般

第1部 13:00~14:20

Artist's View of Extrasolar Planet HD 189733b
©NASA, ESA, and G. Bacon (STScI) STScI-PRC13-26a

開会のあいさつ

プロジェクト代表 小林 宏充 (慶應義塾大学)

成果発表 山形県立鶴岡南高校での観測 —系外惑星の観測—

山本 裕樹 (東北公益文科大学)

インターネット望遠鏡を利用した月の継続的観測
—近点月・朔望月・恒星月と地球の公転周期の測定—

大羽 徹 (名古屋大学附属中・高校)

ガリレオ衛星の継続観測 —ケプラーの第3法則の検証と木星質量の測定—

日高 正貴 (愛知県立明和高校)

メーザー天体の観測報告とITPと連携した研究プログラムの可能性

瀬々将吏 (秋田県立横手清陵学院中・高校)

小学校におけるインターネット望遠鏡の活用

松本 榮次 (西宮市立段上西小学校)

14:20~14:40 インターネット望遠鏡を利用した天体観測体験

第2部 14:40~17:00

活動報告 東海大学の望遠鏡設置報告とその紹介

櫛田 淳子 (東海大学)

インターネット望遠鏡教科書を利用した授業報告
及び南半球に設置予定の星空カメラの進捗状況報告

上田 晴彦 (秋田大学)

鹿児島大学における小型インターネット望遠鏡開発状況

中西 裕之 (鹿児島大学)

鹿児島市立博物館とサイエンスアゴラ出展報告・
防衛大望遠鏡の活動状況報告

迫田 誠治 (防衛大学校)

富山県立大学のダビンチ祭報告およびブラジル報告

戸田 晃一 (富山県立大学)

プロジェクトの今後の活動方針に関する相談

閉会のあいさつ

五藤 信隆 (五藤光学研究所)

主催：慶應義塾大学 自然科学研究教育センター

☎ 045-566-1111

✉ office@sci.keio.ac.jp

🌐 <http://www.sci.keio.ac.jp/>

*天災・交通事情など予期せぬ事態により変更・中止となる場合があります。その場合、上記 web サイトでお知らせしますので、事前にご確認下さい。